

本好き・図書館好きのみんな集まれ！

令和6年5月20日

東山図書館 子ども司書養成講座

東山図書館において、子ども達に図書館司書の仕事の知識や技術を学んでもらう「子ども司書養成講座」を実施します。子ども同士の本のすすめあいを促し、本の面白さや素晴らしさを学校や家庭に広げてもらうことを目的としています。

以下の養成講座に参加し、「子ども司書」として認定された児童は、お楽しみ会のお手伝いや本の展示など、東山図書館の事業に参加できます。

1 対象 図書館活動に関心のある小学校3年生～6年生

2 定員 先着10名(事前申込制)※参加無料

3 申込方法 令和6年7月1日(月)より
電話(075-541-5455)
又は東山図書館カウンターにて受付

4 場所 京都市東山図書館

〒605-0862 京都市東山区清水五条五丁目130-8 東山区総合庁舎南館2階
市バス、京阪バス いずれも「清水道」下車すぐ 京阪電車「清水五条駅」下車

5 日程・内容

7/31(水)	10:30~12:00	開講式・図書館で本をさがそう！ 図書館クイズに挑戦！
8/1(木)	11:00~12:00	本の魅力を伝えよう。 ブックトークやビブリオバトルを紹介、POPの作成
8/2(金)	10:30~12:00	絵本の読み聞かせに挑戦！おたのしみ会をやってみよう。 子ども司書認定式

司書の
仕事を体験！

絵本の
読み聞かせ

おたのしみ会を
やってみよう！



《参考》子ども司書とは

子ども司書は読書推進の取り組みで、養成講座を行い、受講者に認定書が授与されます。その目的は本と図書館が好きな子どもたちの潜在的本質を引き出すことです。子ども司書の取り組みは、2009(平成21)年に福島県矢祭町で誕生しました。これまでに100を超える団体が「子ども司書養成講座」を実施しています。文部科学省の「第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」の中で、子ども司書の事が明記され、各地で注目されるようになりました。子ども同士の影響し合う力を駆使することが、読書推進活動に有効だと認められています。